

国道249号沿岸部 大規模崩落箇所（5区間）の応急復旧・本復旧計画

資料1

① 中屋トンネル工区



(応急復旧)
 ・県道、市道による迂回路を活用し、
 令和6年12月25日(水)13時
 緊急車両等の1車線通行確保
 ・令和7年7月17日(木)13時中屋トンネルと
 仮橋を活用した一般交通の2車線通行確保
 (本復旧)別線トンネル

② 千枚田工区



(応急復旧)
 ・隆起した海底に盛土で仮設道路を整備し、
 令和6年5月2日(木)12時 緊急車両等のみ1車線通行可
 ・令和6年8月30日(金)一般交通の1車線通行確保
 ・令和6年12月20日(金)13時一般交通の2車線通行確保
 (本復旧)隆起海岸を活用

権限代行区間 L=52.9km
 令和11年春 本復旧完了予定

【凡例】

- : 応急復旧（一般開放）
- : 迂回路
- : 通行不能区間
- : 緊急車両等のみ通行可
- : 孤立集落となった地域（R249沿線）
- : 主要観光地



③ 大川浜工区



(応急復旧)
 ・令和6年12月5日(木) 13時
 緊急車両等の1車線通行確保
 ・令和7年4月25日(金) 13時
 一般交通の通行確保
 (本復旧)隆起海岸を活用

④ 逢坂トンネル工区



(応急復旧)
 ・令和6年12月27日(金) 13時
 緊急車両等の1車線通行確保
 ・令和7年12月23日(火) 13時
 一般交通の通行確保
 (本復旧)別線トンネル

⑤ 大谷トンネル・ループ・橋工区



(応急復旧)
 ・県道、市道による迂回路を確保
 ・大谷トンネルは令和7年12月19日(金)
 13時緊急車両等の1車線通行確保
 (本復旧)現道復旧

1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(1) 中屋トンネル工区

■これまでの取り組み

- 県道、市道による迂回路を活用し、令和6年12月25日(水) 13時 緊急車両等の1車線通行確保。
- 令和7年7月17日(木) に中屋トンネルと仮橋を活用した一般交通の2車線通行確保。
- 斜面对策工事や工事用道路を施工しており、今後トンネルや橋梁工事に着手していく。



令和6年12月25日(水)1車線通行確保



令和7年7月17日(木)2車線通行確保



斜面对策工事

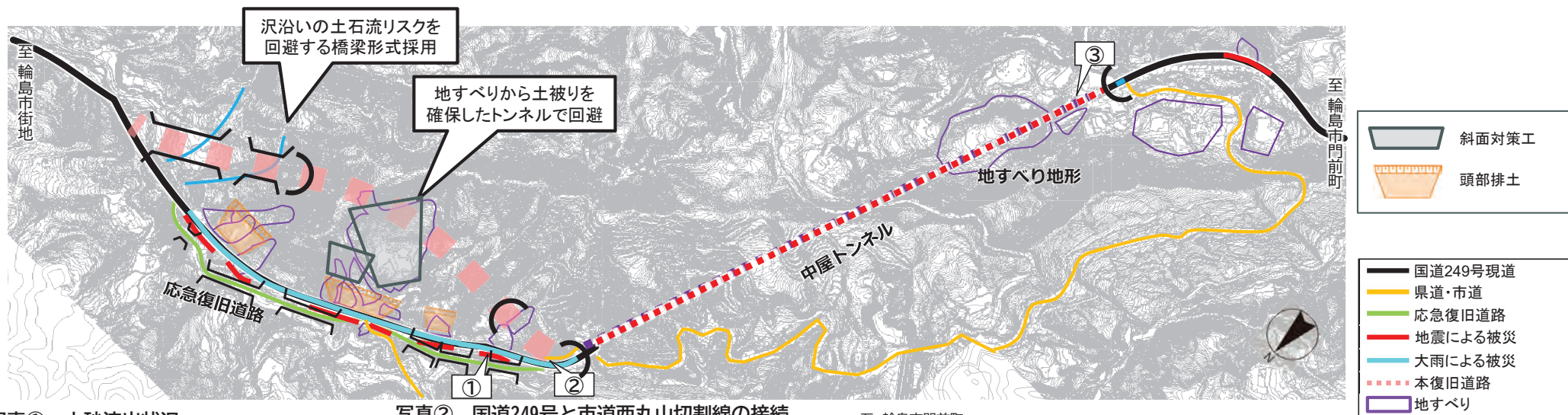


1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(1) 中屋トンネル工区

■ 本復旧の概要

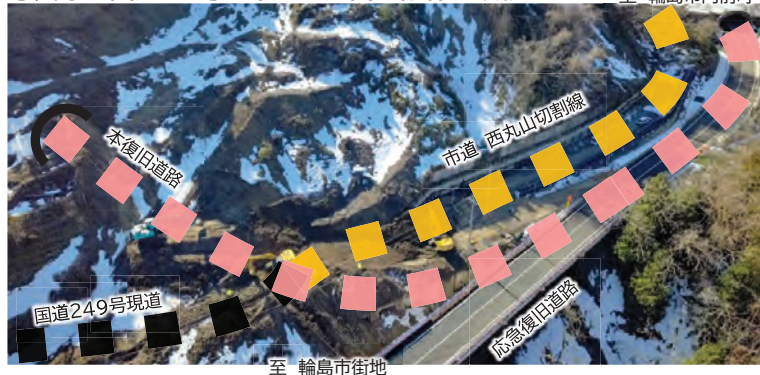
- 新トンネルは、大規模地すべり斜面を回避しつつ、市道等のアクセス性を考慮した坑口位置を決定
- 新トンネル輪島市街地側は、沢沿いに土石流のリスクがあるため、橋梁形式を検討



写真① 土砂流出状況



写真② 国道249号と市道西丸山切割線の接続



写真③ 中屋トンネル坑内



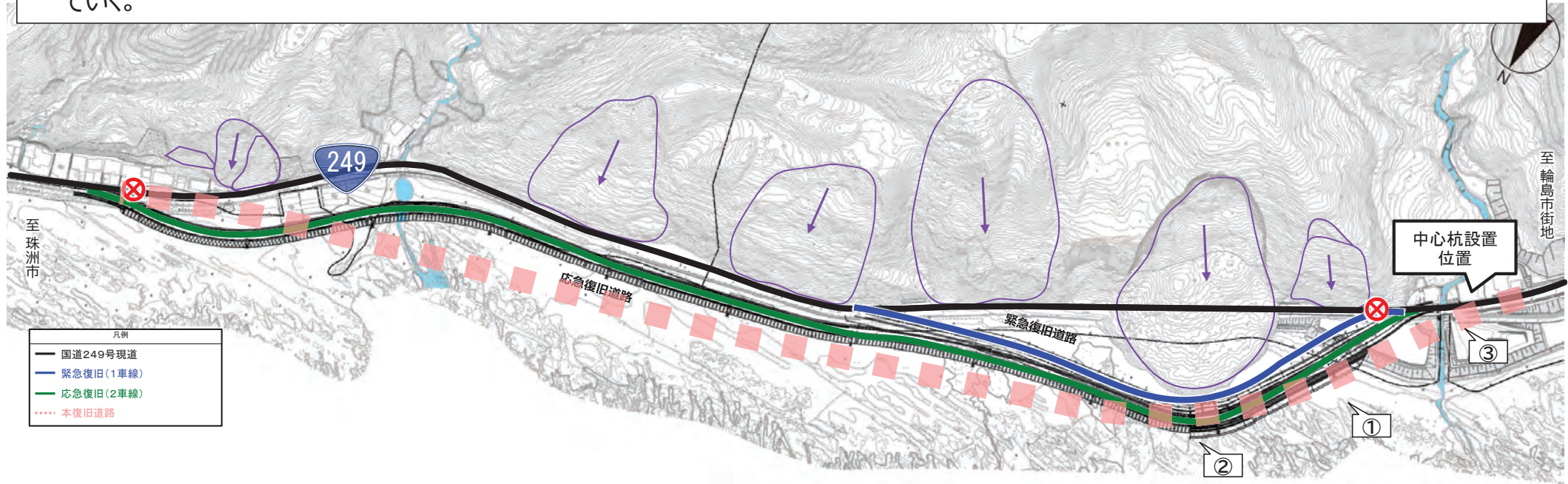
工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
中屋 トンネル工区	応急復旧工事 トンネル補修、仮橋		本復旧工事 トンネル工事、橋梁、道路土工			

1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(2) 千枚田工区

■これまでの取り組み

- 令和6年5月2日(木)に隆起した海岸部を活用した仮設道路で交通開放し緊急車両、地元車両のみ通行を確保。
- 令和6年12月20日(金)13時一般交通の2車線通行確保
- 令和7年11月12日(水)道路の中心杭を設置。今後、交通を確保しながら地すべり対策工や道路土工、海岸擁壁工を進めていく。



令和6年12月20日(金)2車線通行確保



令和7年11月12日道路の中心杭設置

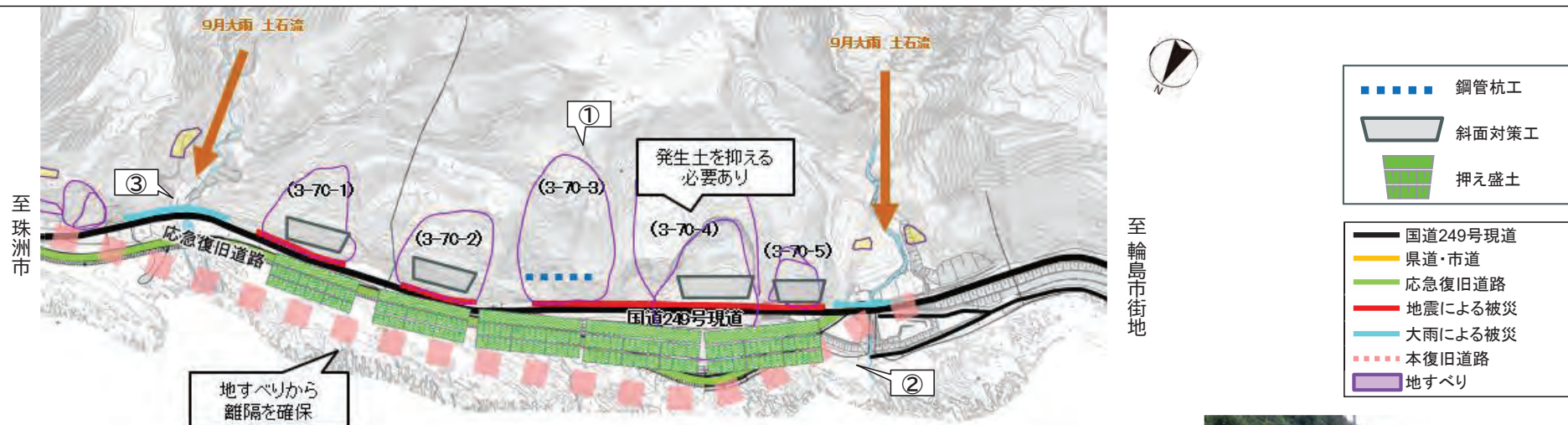


1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(2) 千枚田工区

■ 本復旧の概要

- 観測結果から地すべり斜面は一定程度安定していることから、道路平面線形・縦断線形を見直し、地すべり斜面からの離隔を確保
- 発生土を抑制しつつ、押え盛土と斜面对策工（アンカー工、横ボーリング、法面保護工など）を基本として対策工を実施
- 隆起海岸は継続して隆起の進行や沈降の動きがないかGNSS（全球測位衛星システム）で当面、観測を続ける



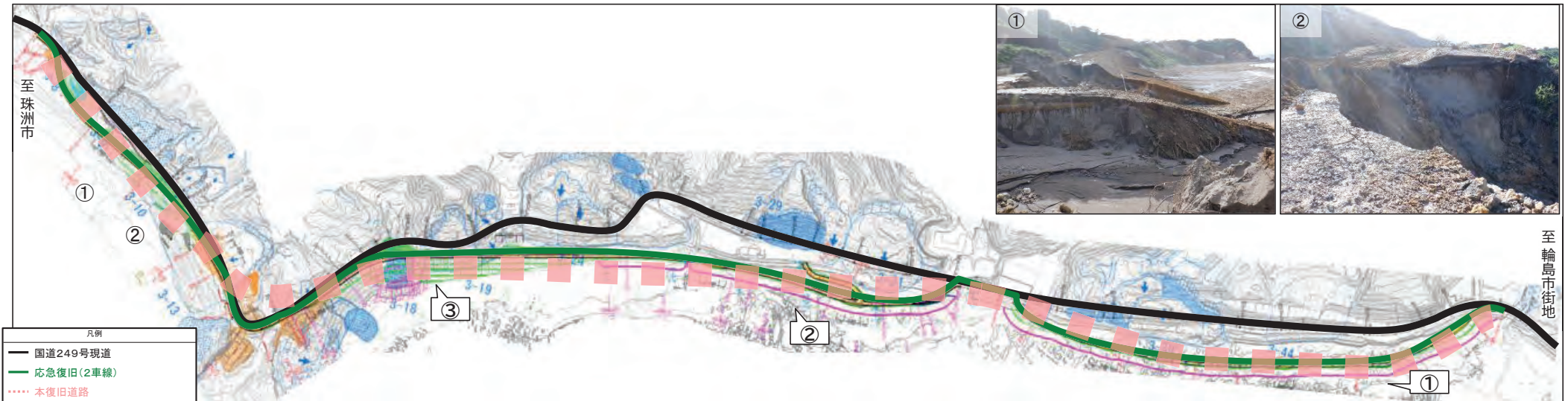
工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
千枚田工区	応急復旧工事 道路土工	本復旧工事 地すべり対策工（アンカー、横ボーリング、法面保護等）、道路土工				

1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(3) 大川浜工区

■これまでの取り組み

- 隆起海岸部活用し、令和6年12月5日（木）13時 緊急車両等の1車線通行確保。
- 幅員狭隘部を待避所により通行を確保し、令和7年4月25日（金）13時一般交通の1車線通行確保。
- 交通を確保しながら、地すべり対策工や道路土工を施工を進めていく。



令和8年2月現場状況



無人化施工実施状況

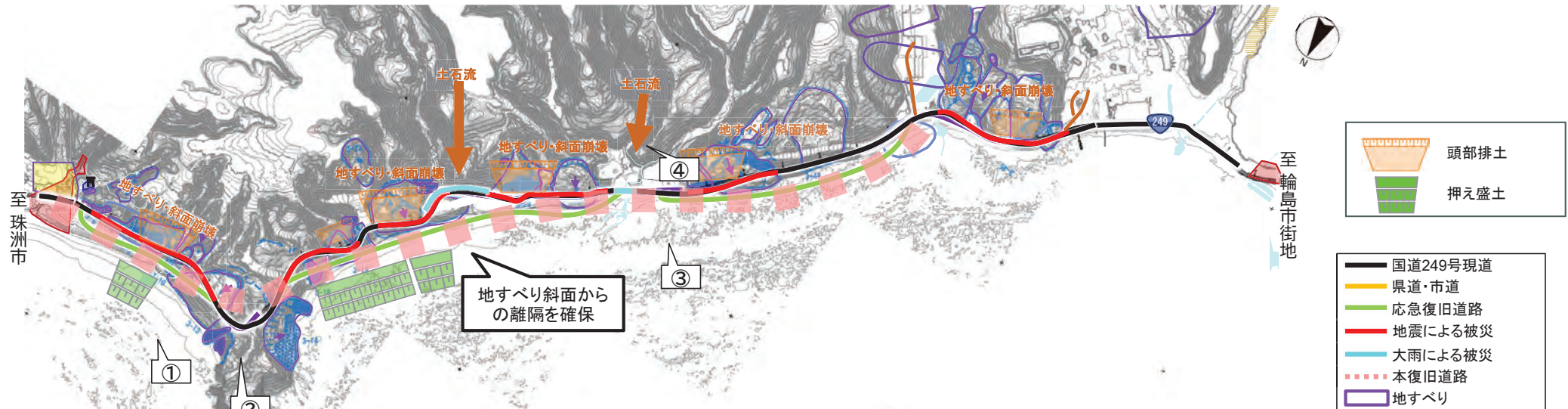


1. 国道249号 大規模崩落5箇所の進捗状況について

(3) 大川浜工区

■ 本復旧の概要

- 観測結果から地すべり斜面は一定程度安定していることから、道路平面線形・縦断線形を見直し、地すべり斜面からの離隔を確保
- 地すべり対策は、押え盛土と斜面对策工（頭部排土、吹付工、地下排水工など）を実施



写真① 地震による地すべり・斜面崩壊



写真② 地震による道路決壊を伴う地すべり



写真③ 応急復旧道路



写真④ 豪雨による土砂流出

工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
大川浜工区	応急復旧工事 道路土工	本復旧工事 地すべり対策工（頭部排土、吹付、地下水排除等）、道路土工				

 国土交通省
北陸地方整備局

- 【権限代行区間】国道249号沿岸部 L≒55km(輪島バイパス L≒2km含む)

5工区 4工区 3工区 2工区 1工区

【凡例】
 緑:被災なし
 橙:軽微な損傷
 赤:損傷の程度大

橋梁損傷の代表事例

赤崎橋
 遊間異常
 新橋
 支承サイドブロック破断

深見橋
 杭頭部露出
 下流側:亀裂部に50mmのずれ
 深見新橋

工区	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
橋梁	応急復旧工事	本復旧工事 橋梁架け替え、橋梁補修工事				

道路の復旧状況

- ・ 県管理道路では、地震で最大 4 2 路線 8 7 箇所、豪雨で最大 2 5 路線 4 8 箇所が通行止め
- ・ 現時点（R8.7月）では、地すべりやトンネル崩落などの大規模な被害が発生した 5 路線 8 箇所を除きすべて解消
- ・ 本復旧については、奥能登 2 市 2 町へのアクセスルートや主要な緊急輸送道路などを優先的に工事発注

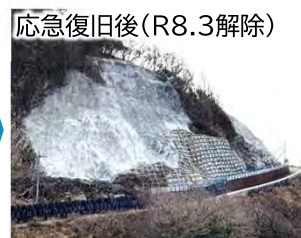
5 路線 8 箇所通行止め



県道輪島浦上線
(輪島市下山町～大沢町)



「応急復旧後(R8.3解除)」



県道五十里深見線
(輪島市深見町)



応急復旧後(R8.3解除)



県道七尾輪島線
(輪島市三井町長沢)



県道柏木穴水線
(穴水町北七海)



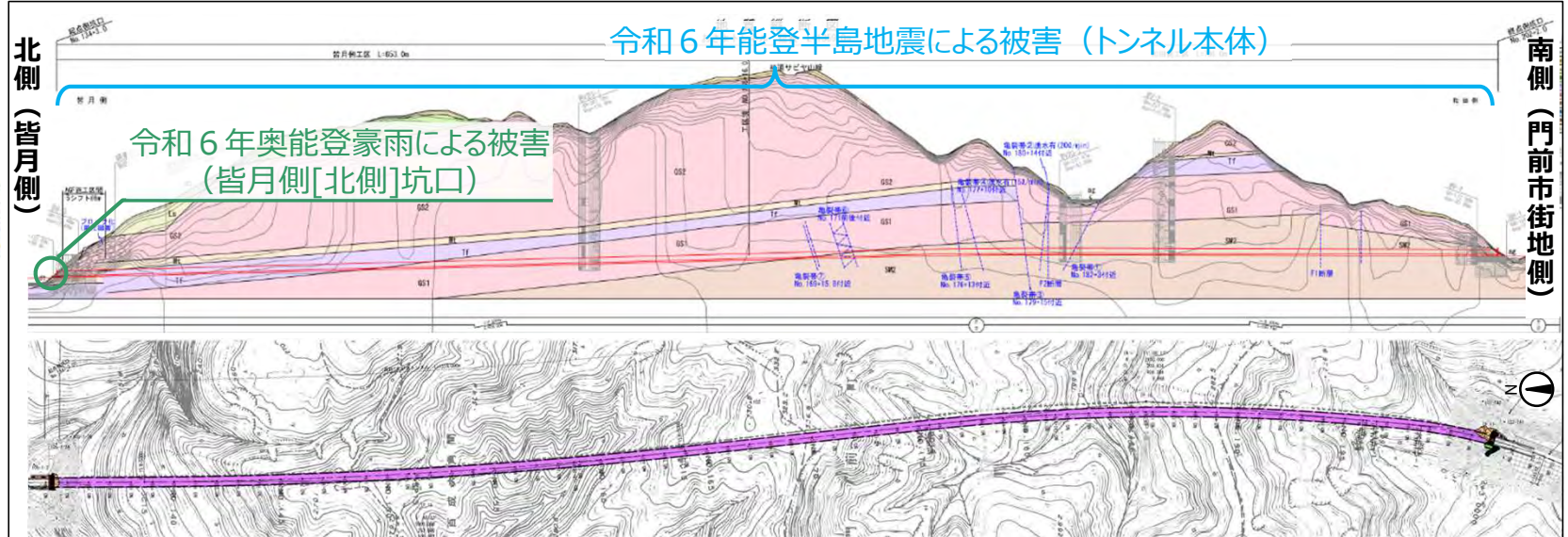
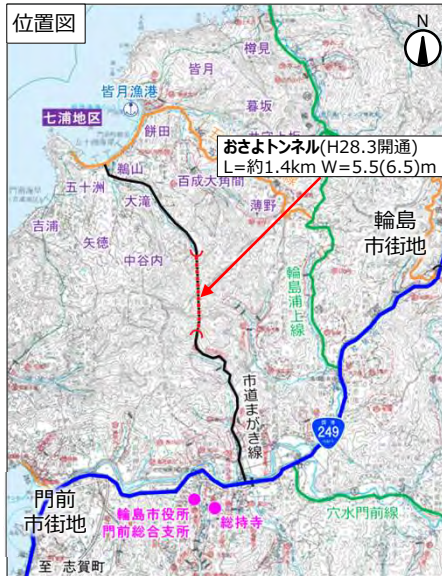
県道珠洲穴水線
(珠洲市宝立町柏原)



県道宇出津町野線
(能登町宇出津山分)

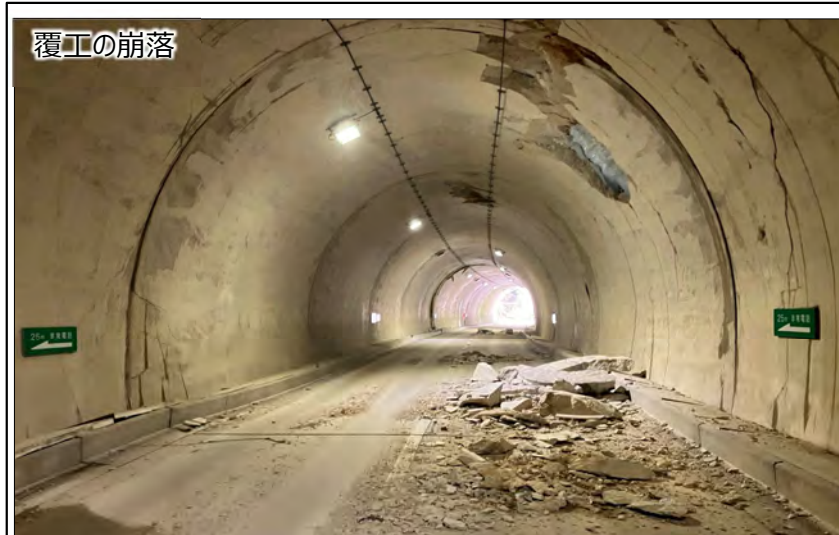


- ・令和6年能登半島地震・奥能登豪雨により、トンネル本体、北側坑口に大きな被害が発生
- ・トンネル本体の復旧については、令和7年6月より本復旧に着手し、地山を補強する縫い返し工を本年4月に完了し、5月からはインバートの復旧に着手



地震による被害の状況

トンネル本体の復旧状況



トンネル本復旧工事を実施中（終日通行止め）であり、早期の復旧完了を目指す

被災の概要

- ・令和6年9月の豪雨により、北側坑口付近の3本の沢から土石流が発生。
- ・市道部に厚さ3 m程度の土砂が堆積し、トンネル内にも土砂が流入したため、通行止めを実施。
- ・令和7年4月に堆積した崩土除去や崩落斜面の応急対策等を完了。
 - 気象状況に応じて通行規制の実施（輪島市）
 - 大型土のうの変位を感知した場合にも通行規制を実施

坑口の状況（皆月側[北側]）



豪雨後の状況

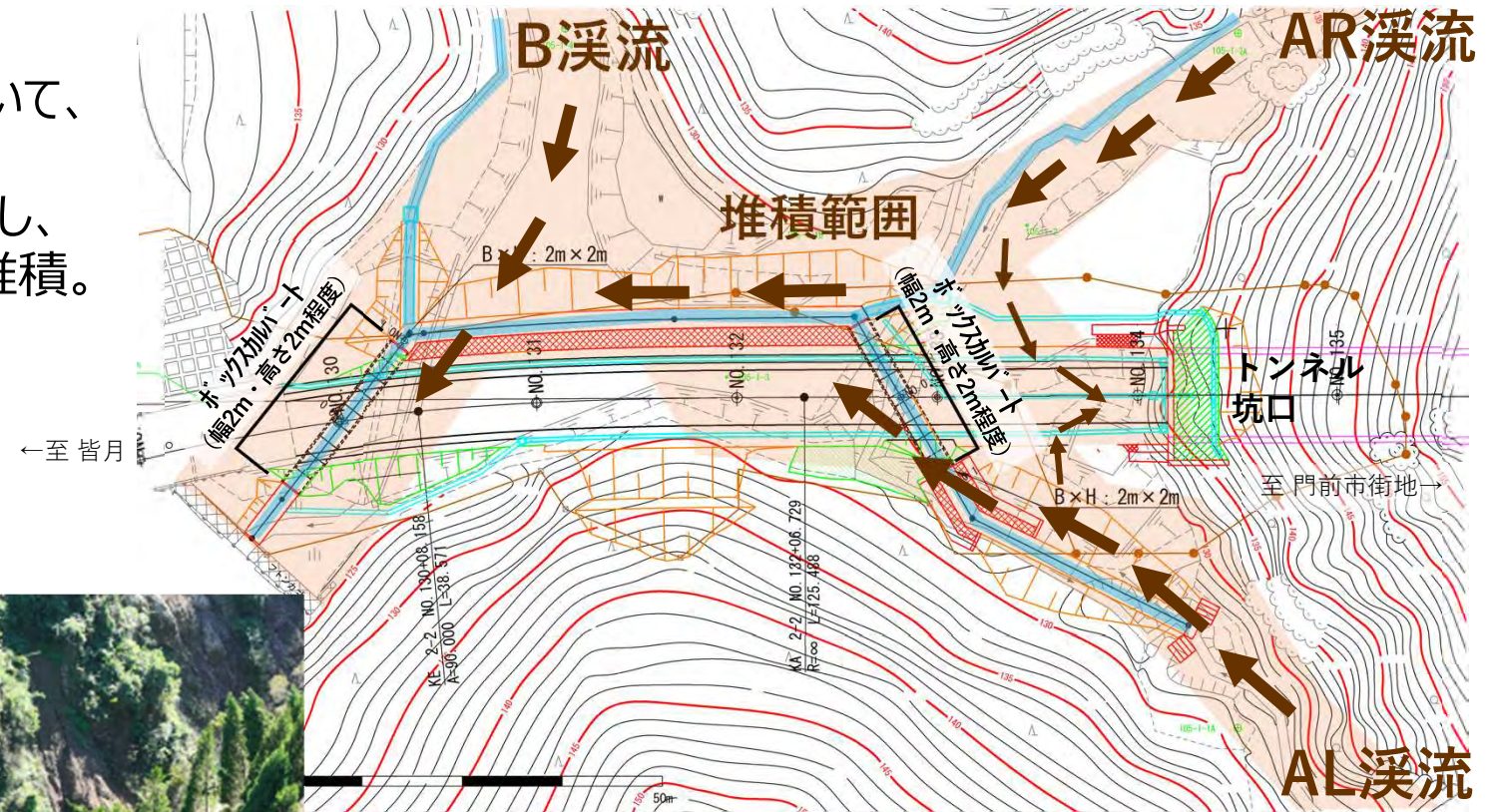


応急復旧完了



被災の詳細

- ・ボックスカルバート・流路において、
大量の土砂、巨礫、流木の
引っかかりによる閉塞が発生し、
坑口付近に大量の土砂が堆積。



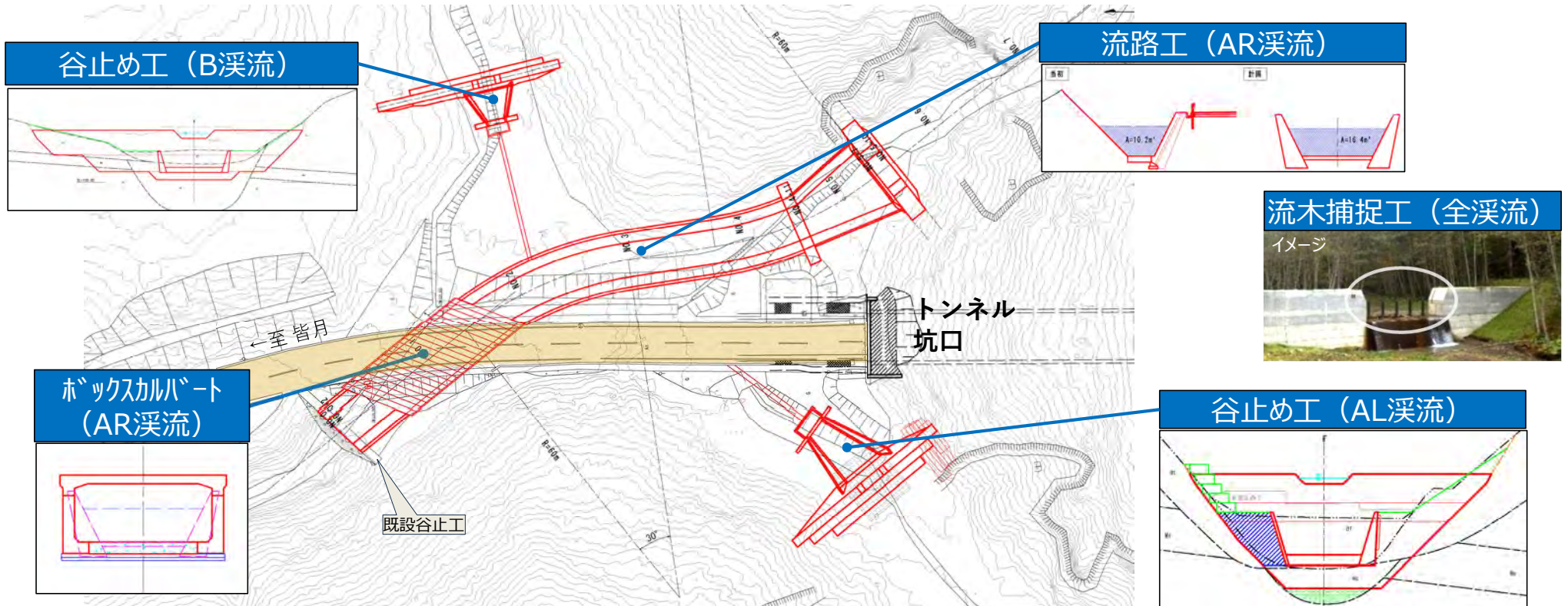
対策方針

➤ 3つの溪流の地形状況に応じて適切な対策を選定

調査結果

対策工法

（現地測量・調査） 現地調査	AL溪流	谷部にダムを整備することで 不安定土砂を捕捉可能	【治山事業】 谷止め工
	B溪流		【治山事業】 谷止め工
	AR溪流	地形が急峻なため、不安定土砂を補足不可	【道路事業】 流路工+ボックスカルバート



関係機関（県農林、輪島市）と連携し、設計完了後、速やかに着工できるよう準備

西側工区

(本復旧)
ルート決定し、道路・トンネルを設計中
(金蔵川西線と柳田里線を活用)

今年度内に設計完了し、
設計完了箇所から順次工事着手

中間工区

(本復旧)
ルート決定し、道路・橋梁を設計中
(小中学校の前を通る市道を活用)

今年度内に設計完了し、用地等の了解を
得られ次第、工事着手

東側工区

(本復旧)
ルート決定し、道路・橋梁・トンネルを設計中
(寺山集落への市道を活用)

一部を除き、今年度内に設計完了を目指す
設計完了箇所から順次工事着手



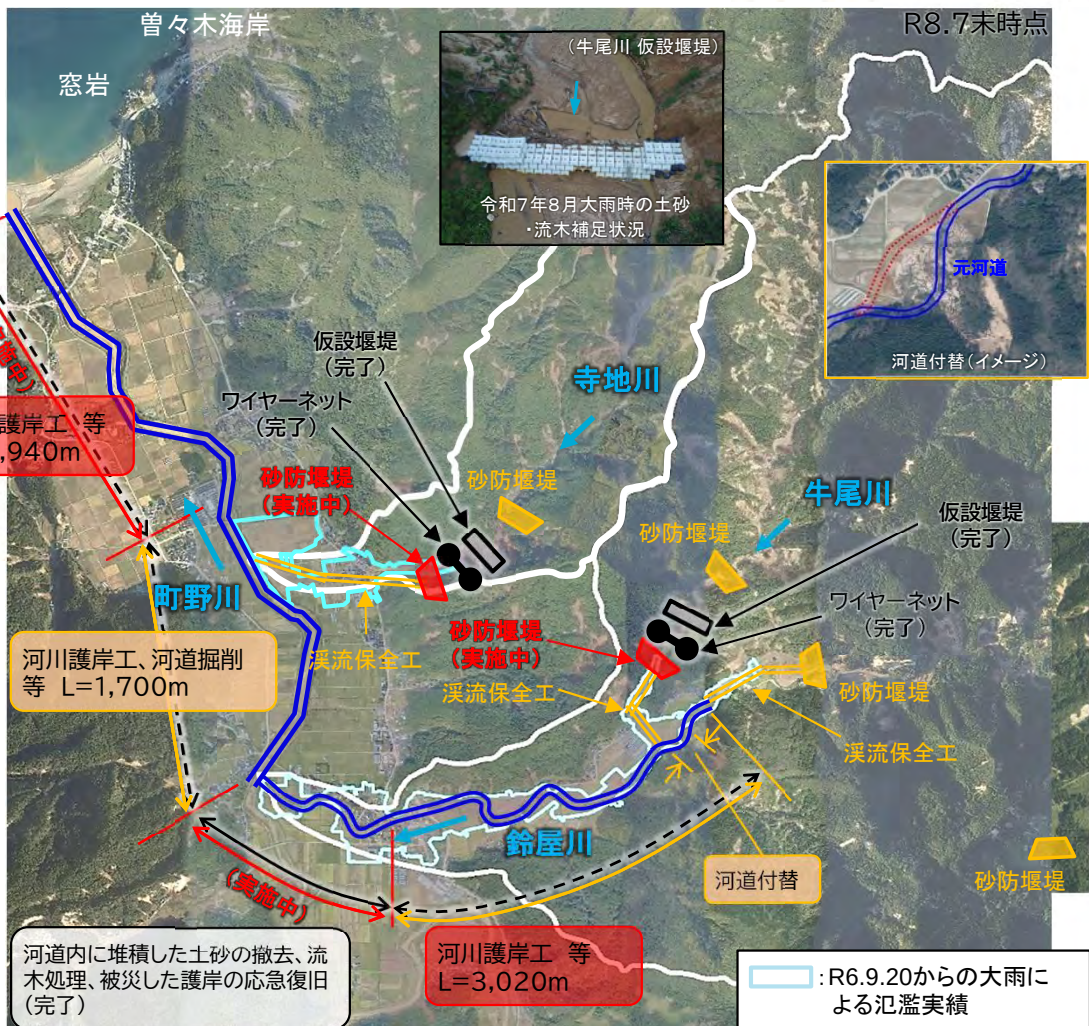
- 町野川水系町野川、鈴屋川では、令和7年の出水期までに、地震及び大雨により河道内に堆積した土砂の撤去、流木処理、被災した護岸の応急復旧を実施。
- また、寺地川や牛尾川の上流域では、地震及び大雨により発生した不安定な土砂に対し、流出した土砂や流木の撤去、仮設堰堤、ワイヤーネット工等の応急対策を実施。
- 河川については、護岸の本復旧を実施中であり、河道掘削等の改良工事を含め、令和10年度末までの完了を目指す。
- 砂防工事については、寺地川、牛尾川の最下流の砂防堰堤を整備中であり、令和11年度末までに流木捕捉工や溪流保全工を含めた恒久対策の完了を目指す。
- 鈴屋川上流の整備については、県道珠洲里線の復旧計画と調整を図りながら、施設設計や仮設計画を検討中。



河川護岸の本復旧状況(町野川)



砂防堰堤の施工状況(寺地川)



※町野川及び鈴屋川の上流区間は石川県が応急復旧を実施 | ※延長は区間距離であり、護岸等の復旧延長とは異なる

		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
町野川水系	砂防	応急対策(仮設堰堤・ワイヤーネット工)		恒久対策(砂防堰堤、流木捕捉工、溪流保全工)			
	河川	応急復旧(堆積土砂・流木撤去、護岸)		本復旧・改良工事(護岸工、河道掘削 等)			